

こんにちは！ 農業普及所です！



第137号
 県中農林事務所須賀川農業普及所
 住所 須賀川市芦田塚203-17
 TEL 0248-75-2180
 75-2181
 FAX 0248-72-8331
 E-mail sukagawa.af02@pref.fukushima.lg.jp



きゅうり基礎力アップ研修会を開催しています！



第1回きゅうり基礎力アップ研修会
(3/18)の様子

今年度も露地きゅうり栽培の経験が浅い生産者を対象に、「きゅうり基礎力アップ研修会」を開催しています。第1回は3月18日、第2回は4月16日に須賀川農業普及所会議室で開催しました。15名が参加し、きゅうり栽培の基礎を学びました。生産者からは「基本の栽培技術についてシーズン前に知ることができて良かった。」「グループワークがとても良かった。日頃の悩みを相談できた。」等の感想がありました。今後は、ベテラン生産者ほ場での現地研修も企画していますので、興味のある方は是非ご連絡ください！

	日 時	内 容
第3回	令和8年6月17日(水) 13:30~14:30	収穫開始時期の管理について(現地研修)
第4回	令和8年7月23日(木) 13:30~14:30	収穫盛期の管理について(現地研修)
第5回	令和8年9月10日(木) 13:30~15:30	土づくりについて(講義・現地研修)
第6回	令和8年12月10日(木) 13:30~15:30	今作の反省会(講義)
第7回	令和9年1月22日(金) 13:30~15:30	土壌分析結果を活用した施肥設計演習(講義)

目指せ高単収！きゅうりの環境制御研修会を開催しています！

当管内の若手きゅうり生産者の集まりである「須賀川きゅうり会」を対象に、ハウスきゅうりの環境制御技術を学ぶスマート農業研修会を開催しています。環境制御とは、ハウス内の温度や湿度などをコントロールし、生産環境を最適にすることです。この研修会は「スマート農業先導モデル構築事業」を活用



ほ場での研修の様子
(6/3)

し、6月から令和9年2月まで毎月1回開催する予定で、(株)デルフィー日本の齊藤章氏を招き、環境制御技術を活用した栽培管理について学びます。

午前はきゅうり会のベテラン生産者と新規生産者のほ場で現地研修を行い、午後は環境制御技術活用の基礎となる植物の仕組みについて研修を行います。午後は管内のきゅうり生産者も参加できますので興味のある方はぜひご参加ください！



第1回研修会(6/3)の様子

炭疽病対策徹底へ！いちご研修会を開催しました！



三好アグリテック(株)による鉢上げの実演

(有)御光福園芸代表取締役の吉田隆氏からは、種子繁殖型品種の栽培状況や底面給水による育苗方法などの事例を、吉田氏のSNS動画を使用して紹介していただきました。

参加者からは、「種子繁殖型品種を詳しく知ることができた。」「底面給水等チャレンジしている姿に刺激を受けた。」など大好評でした。

近年、猛暑の影響等により育苗中の炭疽病発生による定植苗の不足や、収穫開始の遅れが問題となっていることから、6月4日に研修会を開催し、生産者・関係機関など30名が参加しました。

当所より育苗期の炭疽病対策を説明後、三好アグリテック(株)から種子繁殖型及び栄養繁殖型品種の説明と社内で行っている炭疽病対策の取組紹介、「よつぼし」サンプル苗の配布を行いました。

また、石川町の



吉田氏による事例紹介

無人航空機（無人ヘリ・ドローン）での農薬散布には届け出が必要です！！

産業用無人ヘリコプターや無人マルチローター（ドローン）等の無人航空機を用いて農薬の空中散布を実施する方は、農薬の適正使用に努めるとともに、国や県の農薬の空中散布における安全ガイドライン、航空法及び農薬取締法等を遵守し、安全な利用に努めてください。

なお、無人ヘリコプターを用いて農薬を散布する場合には実施計画書等及び実績報告書を提出してください。また、無人マルチローターを用いて殺虫剤または殺虫殺菌剤を散布する場合には実施計画書等の提出をお願いします。

実施計画書等の提出は、散布するほ場を管轄する農業普及所（農業振興普及部）へ、原則、散布を行う3週間前までにお願いします。



すかがわ岩瀬地方の最新堆肥マップが完成しました！



すかがわ岩瀬地方堆肥マップ

堆肥マップは、耕畜連携を推進するため、堆肥生産者と需要者のマッチングを目的に発行しており、堆肥生産者の一覧が記載されています。

この堆肥マップには、堆肥の成分や副資材、価格なども記載されているので、使いたい堆肥を選んで生産者と直接やりとりすることができます。当普及所管内は石川地方とすかがわ岩瀬地方でそれぞれ作成されており、石川地方の堆肥マップは令和7年度に内容が更新されました。

堆肥を施用することで、土壌微生物の活性化や土壌物理性の改善効果が期待できます。どちらの地域のマップも須賀川農業普及所のホームページから閲覧できますので、ぜひご活用ください！

新 指導農業士紹介

吉田 真治氏(須賀川市)

須賀川市でハウスきゅうりと水稻を栽培しており、きゅうりでは高品質を維持しつつ、安定した収穫量を確保しています。地域を代表する生産者として信頼と実績をしっかりと積み重ねています。また、新技術を積極的に導入し、栽培技術管理の



向上に取り組むとともに、研修生の受け入れや各種研修会への参加を通じて、担い手育成にも取り組まれています。地域農業の発展を支える模範的な存在として、今後ますますの活躍が期待されています。

吉田 和浩氏(平田村)

平田村で子牛の生産から出荷まで全てを行う肉用牛一貫経営を営んでおり、JAで21年間勤めた経験をもとに、現在繁殖牛23頭、肥育牛20頭を育て管理しています。現在、来年北海道で開催される、国内最大級の和牛イベントの全国和牛能力共進会への出品と入賞を目標に経営に尽力されています。一方、忙しい合間を縫って、中学生の息子さんが行っている野球や陸上の応援にも駆けつけているそうです。今後も平田村を代表する担い手としてさらなる活躍に期待が寄せられています。



新 青年農業士紹介

嘉 斎 大 樹 氏(須賀川市)

須賀川市で、ももとなしの栽培に取り組んでいます。地域農業の担い手として、栽培技術の向上やよりよい経営を目指して工夫を重ねています。若手生産者の活動組織である須賀川4Hクラブの活動にも積極的に参加し、仲間との交流や研修を



を通じて農業の技術をコツコツ磨いておられます。今後も、青年農業士として、地域農業の活性化や次世代の担い手育成へのさらなる活躍が期待されています。

三 瓶 健 太 郎 氏(鏡石町)

鏡石町できゅうり栽培を一人で手がけつつ、安定して高い収量を維持しています。当管内の若手きゅうり生産者の集まりである「須賀川きゅうり会」にも所属し、日頃から研修会へ積極的に参加するなど、情報収集や技術向上に努めています。また、自ら工夫を重ねながら栽培管理に取り組み、仲間の生産者と互いに学び合いながら力を高め、産地全体の発展にも貢献されています。今後も地域農業を支える中核的な担い手として、さらなる活躍が期待されています。



農作業を安全に行いましょう

農作業中の事故を防ぐためには、安全確認と予防が重要です。危険な作業は無理に行わない、安全対策を徹底するなどして、農作業を安全に行いましょう。また、熱中症にも注意が必要です。こまめに水分や塩分を取り、自分の体調と相談しながら元気に作業を行いましょう！

出荷制限品目について

令和8年4月1日現在、須賀川市・岩瀬郡・石川郡の農産物のうち、出荷が制限されている品目は表のとおりです。

出荷制限品目は、自主検査等で基準値（100Bq/kg）以下であっても出荷・販売できません。無償での譲渡や、加工食品の原料として使用することもできませんのでご注意ください。

出荷制限品目	該 当 市 町 村
野生きのこ	須賀川市、鏡石町、天栄村、石川町、玉川村、平田村、浅川町、古殿町
こしあぶら	須賀川市、鏡石町、天栄村、石川町、玉川村、平田村、浅川町、古殿町
たらめ（野生）	須賀川市、鏡石町、古殿町
うど（野生）	須賀川市
たけのこ	須賀川市、天栄村
ぜんまい	須賀川市

令和8年度須賀川農業普及所体制

令和8年度の須賀川農業普及所は、転入者4名（■）、新規採用職員3名（★）を加え、19名で普及活動を行います。これからも地域の農業者の皆様の力になれるよう職員一丸となって普及活動に尽力してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

また、技術情報やお知らせなどを随時発信しているホームページもございます。ぜひご活用ください！

ホームページQR



**福島県農林水産部
公式YouTube
「1400のネタばらし」**

福島県内の農業の魅力を発信した動画はこちらから！動画を見て一息ついてみてはいかがでしょうか。



所長 ■山田 英雄 (作物)	次長兼 地域農業推進課長 ■角田 明子 (畜産)	■本田 綾 (野菜特産) ■遠藤 毅 (果樹) 金澤 忍 (畜産) 本間 大介 (作物) ★國分 真生 (畜産)
	経営支援課長 三好 博子 (野菜特産)	横田 祐未 (野菜特産) 根本真由美 (野菜特産) 渡邊ゆきの (果樹) 遠藤 綾香 (野菜特産) 小荒井 輝 (野菜特産) ★弓田 悠仁 (作物) ★安齋 智香 (花き) 菊池 正 (野菜特産) 鈴木 宏和 (花き)
	会計年度任用職員	吉田美穂子
農業振興公社駐在員		遠藤 泰広

お 知 ら せ

第28回米・食味分析鑑定コンクール国際大会in須賀川岩瀬

開催日 令和8年12月5日(土)、6日(日)

場 所 須賀川しんきん文化センター、
すかがわ「だんぼっち」「ダンボ・ウル」アリーナ

今年は国際大会が須賀川市で開催されます。大切に栽培した自慢の美味しいお米をぜひ出品してみませんか？出品方法については、今後公開される予定です。

